

市内にある2つの高校を2回にわたって紹介します。今月号は郡上北高等学校です。



岐阜県立郡上北高等学校

GUJO KITA HIGH SCHOOL

2024

SCHOOL GUIDE

みなさん、こんにちは。郡上北高等学校生徒会執行部です。今回私たちは郡上北高等学校の特色ある活動について紹介したいと思います。北高では、2年次より進学コース、地域産業コース、福祉・介護コース、観光・ビジネスコースの4つのコースに分かれ、大学進学や就職など多様な進路希望にあったカリキュラムで学ぶことができます。また“地域とともに発展するKCDプロジェクト”の一環として、地元企業や地域社会と連携した実践的な授業や、郡上市の伝統文化を学ぶ授業などがあります。地域行事への参加も奨励されていて、地域の方々の支援のもとで日々学んでいます。私たちはこのような学校生活を通じ、学力だけでなく、社会でよりよく生きる力を育て、大きく成長することができると感じています。このように地域との深い結びつきによる北高の活気ある学校生活の様子をみなさんに知っていただきたいと思います。

郡上北高校スクールポリシー

ポリシーの
3つの視点

自己
を高める

他者
を尊重

社会
で生きる

GP
グラデュエーション・
ポリシー
育てたい
生徒像

不撓不屈の精神で未来を切り拓く社会人

- ◇ 自分のよさや可能性を知り、生涯を通して自らを高め続ける生徒
- ◇ 他者を尊重し、多様な人々と協働できる生徒
- ◇ 持続可能な社会の創り手となれる課題解決能力をもった生徒

CP
カリキュラム・
ポリシー
生徒をどう
育てるか

郡上北高 地域と共に発展プロジェクト KCDプロジェクト

- ◇ ソーシャルスキル、課題解決能力、進路目標を実現する力を養うため、
郡上市を学びの場とした探究的な学びや実社会に即した学びの推進

・郡上未来塾 ・インターンシップ ・郡上の未来をつくるアイデアコンテスト ・地元企業と連携した探究学習 ・商品開発 ・販売実習 ・公民館応援隊
・病院、企業での実習 ・中学校授業支援 ・吹奏楽合同演奏会 ・ボランティア活動 ・北高NOW ・北高通信 ・KCD実践発表会

- ◇ 自他の考えを認め合う姿勢を身に付け、新たな価値を
生む力を育成するため、協働的な学習活動の工夫

・観光ビジネス ・ふるさと探究
・地域介護福祉 ・地域産業探究

- ◇ 基礎学力を確実に育む授業の推進

- ◇ 自己実現への目標をもち、主体的に学べる学習環境の整備

AP
アドミッション・
ポリシー
どんな生徒を
待っているか

- ◇ 自ら学び、自ら考え、主体的に行動しようとする生徒
- ◇ 多様な考えを取り入れ、ものの見方や考え方を広げようとする生徒
- ◇ 地域活動に参加して、学んだことを実社会で活かそうとする生徒

授業の様子



進学コース



地域産業コース



福祉・介護コース



観光・ビジネスコース



科学部、全国高等学校 総合文化祭で発表！

科学部は、長年郡上市内に生息するオオサンショウウオの保護活動のための調査活動などを行ってきました。その成果をまとめた論文が評価され、8月の初めに岐阜県で行われた第48回全国高等学校総合文化祭で、研究発表を行いました。

このような大きな成果が残せたのも自然環境を守ってきた郡上地域の皆様のおかげだと思っています。

デュアルシステムで地域とつながる

多くの人の協力をいただいて「デュアルシステム」という、学校と市内の企業・病院・福祉施設などが連携して、生徒が学ぶ活動を、4年前から実施しています。多くの生徒が地域で働く社会人として巣立っています。

デュアルシステムには地域産業と地域介護福祉という二種類の活動があります。地域産業では地域の企業の人から地域の子どもの様子や働くことの意味を学んでいます。

地域介護福祉では、病院や福祉施設で介護実習を受け介護職員初任者研修の修了を目指しています。



観光ビジネスで地域とつながる

「観光・ビジネスコース」3年次生（30名）は「観光ビジネス」の授業における課題解決型学習の一環として「わさび屋株式会社」と共同で商品開発を行い、8月4日（日）に尾崎中河原公園にて行われた「鮎EXPO2024」にて販売実習を行いました。

5月から取組みを開始し、商品の「考案」「材料」「試作」「原価計算」から「宣伝方法」「販売方法」「店構え」までの一連の流れを経験したことで、創造力と実践力が養われました。



郡上未来塾で地域とつながる

3年生の進路意識がより深まる春先、郡上北高校と郡上市雇用対策協議会が連携し『郡上未来塾』を開催しています。

3年生の就職希望者を対象とし、就職の現状や地域産業の理解を深め、自身の進路選択に生かすことを目的としています。郡上市内の企業の方々が多数来校され、職業観や休日の余暇の過ごし方まで幅広くお話をいただきます。本校の卒業生が来校されることもあり、貴重な経験談を聴くこともできます。



連携型中高一貫教育で中学校とつながる

「新しい未来に向かって、郡上を愛し郡上を支える子」の育成を目標に、白鳥中学校と連携して「確かな学力」「共に生きる力」「自立する力」の三つの力を育む活動をしています。具体的には「確かな学力」として授業交流や教員間の授業参観、「共に生きる力」として部活動やイベントの交流、「自立する力」として高校教員による出前授業などの活動を通じて、生徒間のみならず教員間の交流も深めています。

今年も白鳥中学校で行われた「マイ下駄で踊ろう」のイベントには多くの生徒が参加し、後輩との交流を楽しみました。



公開授業で地域とつながる

今年度、1年次の総合的な探究の時間では、郡上市のサポートを受けながら授業を行っています。

4月より半年間「困っている人を助ける」をテーマとし、人を笑顔にするにはどうしたらよいか考えてきました。9月18日に校内外の先生等（30名程度）も交えてポスターセッション形式で全員が堂々と発表しました。また、毎週水曜日放課後には校内コースセンターがひらかれ、探究活動に興味のある生徒等が集い楽しく頑張っています。



吹奏楽部が地域をつなげる

郡上北高校吹奏楽部は、コンクールや各種演奏行事など、年間を通じて様々な演奏活動を行っています。本年度は、全国高等学校総合文化祭にも出場しました。その中で、中高連携校である白鳥中学校の吹奏楽部との合同演奏にも力を入れています。春に行われる白鳥春まつり、夏の高校野球応援、秋のふるさとしりと夢まつり、そして定期演奏会も合同で毎年行っています。

部員の多くが白鳥中学校吹奏楽部出身であり、高校3年間というより中高合同6年間の活動と捉えることもできます。地元白鳥の地域バンドとして成長を続けています。



Instagram

※本記事は郡上北高等学校に作成いただいております、市による編集は最小限に留めています。

☎ 郡上北高等学校 82-2073